

「先物取引研究」著者紹介

- 神木 良三（かみき りょうぞう）：大阪商業大学商経学部 教授
1931年生まれ、56年大阪外国語大学卒業。大阪証券取引所を経て、現在大阪商業大学商経学部教授。
〈主な著書・論文〉
「図説 アメリカの証券市場 1995年版」（分担執筆、日本証券経済研究所・1995年）「新・証券論」（共著、晃洋書房・1994年）、「証券上場理論の展開」（晃洋書房・1994年）、「オプション取引に対する基本的認識とアプローチ」（『商品先物市場』1巻7号・1997年7月）等。
- 廣江 満郎（ひろえ みつお）：関西大学経済学部 教授
1949年生まれ、77年同志社大学大学院経済研究科博士後期課程修了。大阪商業大学専任講師、助教授、教授を経て、現在関西大学経済学部教授。
〈主な著書・論文〉
「実証 日本経済」（共著、晃洋書房・1994年）、「金融自由化と金融政策」（大阪商業大学産業経営研究所『産業経営研究所紀要』1993年12月号）等。
- 佐藤 公敏（さとう きみとし）：亜細亜大学経済学部 教授
1953年生まれ、81年一橋大学大学院経済学研究科博士課程修了。一橋大学経済学部助手、亜細亜大学経済学部専任講師、助教授を経て、現在同大学経済学部教授。
〈主な著書・論文〉
「地球気候安定化のための国際大気法ならびに越境汚染物質の国際排出権体制」（津田塾大学『国際関係学研究』No.18、1992年3月）、「地球温暖化の経済分析－温室効果ガス排出権の国際的取引体制と国際大気法の提案」（亜細亜大学『亜細亜大学50周年記念論文集』1991年12月）等。
- 済藤 友明（さいとう ともあき）：東京理科大学経営学部 教授
1948年生まれ、81年一橋大学大学院商学研究科博士後期課程修了。工学院大学工学部専任講師、助教授を経て、現在東京理科大学経営学部教授。
〈主な著書・論文〉
「解説 商品ファンด์」（編著、東洋経済新報社・1992年）、「ゼミナール 日本の商品先物市場」（共著、東洋経済新報社・1994年）、「石油企業のリスクマネジメント－石油先物取引の意味するもの」（『ペトロテック』19巻1号）等。
- 山下 裕企（やました ひろき）：東京理科大学経営学部 専任講師
1964年生まれ、93年東京理科大学大学院工学研究科博士後期課程修了。同大学経営学部助手を経て、現在同大学経営学部専任講師
〈主な著書・論文〉
「損益分岐への租税関数の導入」（『日本経営工学会誌』43巻6号）、「租税を考慮した経済寿命決定問題」（『日本経営工学会誌』45巻2号）、「全部原価計算の下での損益分岐への租税関数と目標達成領域分析の導入」（『日本経営管理会計学会』3巻2号）等。
- 小山 良（こやま りょう）：亜細亜大学経営学部 教授
1950年生まれ、82年一橋大学大学院商学研究科博士課程修了。一橋大学商学部助手、亜細亜大学経営学部助手、専任講師、助教授を経て、現在同大学経営学部教授。
〈主な著書・論文〉
「最適（＝分散最小）ヘッジの安定性および効果－プラチナ、銀、および粗糖－」（『商品先物市場』15巻11号～16巻1号）、「先物取引ヘッジングに関する一考察(1)－その実証的側面」（『経営論集』23巻3号）、「先物取引ヘッジングに関する一考察(2)－その実証的側面」（『経営論集』27巻1・2合併号）等。